



# おかげさまで 子供たちは元気です!



1年生が入学式をして、小学校での勉強を始めてから3週間がたちます。その間に蒔いたアサガオの種が、もう双葉を出してぐんぐん成長しています。

教室での子供たちも、長期の休業というブランクを感じさせず、落ち着いて真剣に授業に向かい、自分の力を伸ばそうとする前向きな姿勢が見られ嬉しく思っています。

各ご家庭から多くの協力をいただきながら、うまく学校再開へ子供たちを向かわせていただきましたこと、あらためて感謝申し上げます。

ただ、新しい学年・環境がスタートした時の緊張もほぐれてくるこれからの時期には、きっと体調面や気持ちの面での変化が出てくるものと思います。学校でも子供たちの様子を注意してみていきますが、何かしらご心配なことや気になることがあれば、いつでもご相談ください。



新型コロナウイルスで学校が休業となるなど社会の日常生活が混乱している間も、季節は確実に移ろってきました。今年度もまた、地域・保護者の方々のご協力をいただきながらの様々な農作物の栽培が始まりました。

3年生は伊藤先生より指導をいただきながら、ネギの苗を植えることができました。その後は、毎朝の水かけを欠かさず頑張り、順調に根付き伸びてきています。



5・6年生は、伝統の田植え体験をすることができました。あいにくの寒い日でしたが、子供たちは半そで・短パンで田んぼの中に…。誰か尻もちつくのかなと思っていましたが、(期待を裏切り?)みんな手際よく上手に田植えを終えました。周りで声掛け・手伝いをしてくださったお父さん、お母さんの励ましのおかげですね。収穫の秋が楽しみです。

また、支援学級や2年生では、生活に関わる勉強として、様々な野菜を育てることにチャレンジしています。子供たちが育ててみたい野菜が植えられているようです。食べることを思い描いて一生懸命面倒をみているようです。お子さんと一緒に散歩のついでにでも学校田畑の様子ものぞいてみてください。

今年度も西郷地区ならではの体験活動を通して、「いのち」について考えたり、自然への畏敬の念を感じたり、郷土のよさを知る学習としていきます。

このように、西郷小学校の教育活動は地域の方々からのご支援をいただきながら運営しています。今年度から「学校評議員」をお願いして様々なご意見もいただき、より地域と一体になって西郷の子どもたちの教育を進めることとしています。